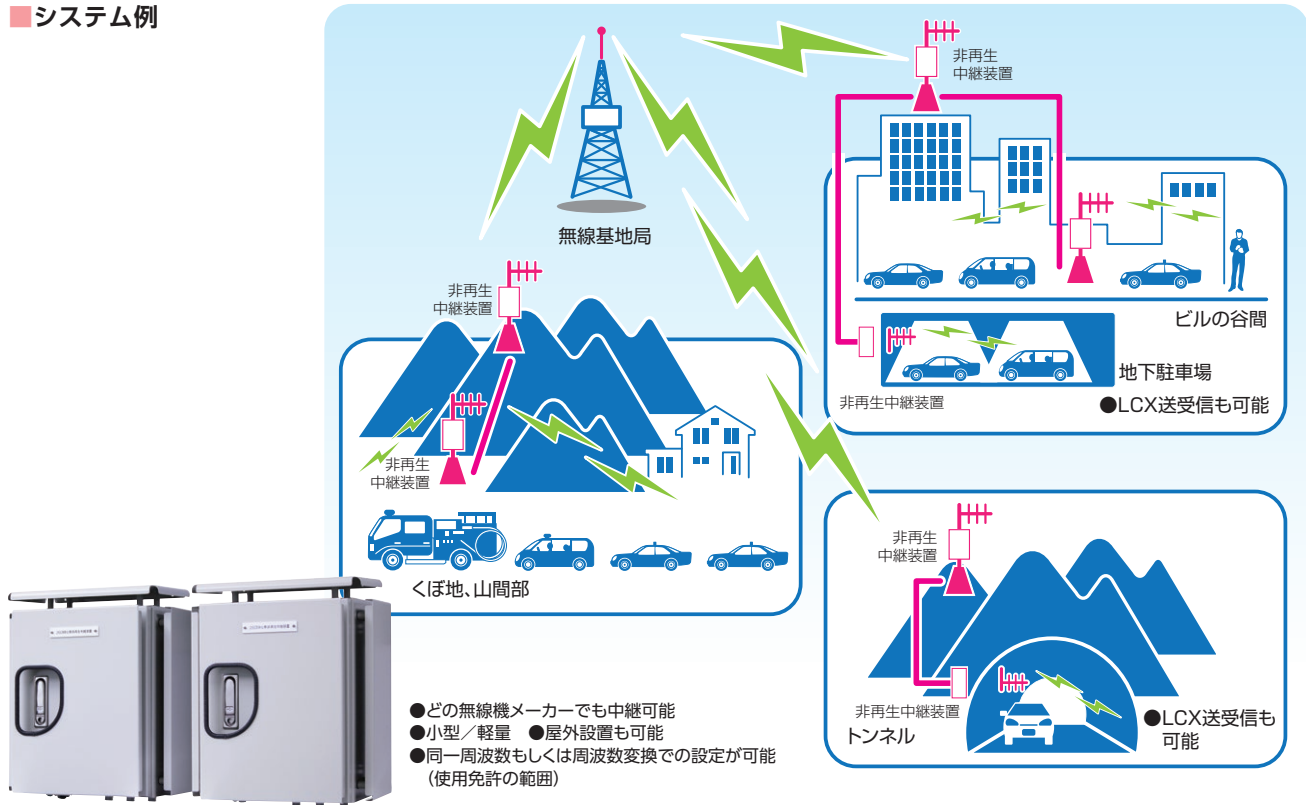


●無線用ギャップファイラー装置(狭帯域デジタル通信方式)

■システム例



■仕様

型名	ARP1-260SH-MR1
対応通信方式	狭帯域デジタル移動通信システム(SCPC方式およびTDMA方式) >>ARIB STD-T61.T79.T80($\pi/4$ DQPSK方式) ・基地局は常時送信および非常時送信両方式に対応 ・少量多頻度バーストデータ通信(20msec/バーストデータ伝送)に対応 >>ARIB STD-T102(4値FSK方式)
設定周波数範囲	250MHz~470MHz
増幅帯域幅	6.25kHz~25kHz ※規格により指定
キャリア周波数間隔	12.5kHz 以上(SCPC) 50kHz以上(TDMA)
隣接周波数減衰量	30dB 以上(± 12.5 kHz) ※増幅帯域幅6.25kHz時
空中線電力	200mW/ch 以下
空中線電力の偏差	+20% -50% 以内
周波数偏差	同一周波数時 ± 0 (理論値) 周波数変換時 ± 0.05 ppm(typ) ※内部OCXO時
スプリアス発射または不要発射	25 μ W 以下
筐体輻射	2.5 μ W 以下
主装置標準入力レベル	下り標準入力レベル -70dBm ± 10 dB 上り標準入力レベル -60dBm ± 20 dB

●消防用共用装置

■スリムラック型

送信2合成にて5.0dB、送信3合成にて6.5dBと独自のノウハウで低損失を実現。受信ダイバーシティのため、配線・コネクタ接続が窮屈になることから、ラック内にコネクタを配置しメンテナンス等も考慮した設計。

装置数(無線機)	型名	使用周波数	VSWR	合成器/分配器数	挿入損失	相対減衰量	アイソレーション	寸法
2	CD22-260BA-HRN1	送信周波数: 273~275MHz	送信にて 1.3以下	アンテナ2本 送信:合成なし 受信:2分配×2系統	送信にて2.0dB 受信にて6.5dB	受信系: 送信帯域にて 80dB以上	受信端子間:20dB	W260× D300× H1800 (チャンネル ベース除く)
2	CD22-260BA-HRN2			アンテナ2本 送信:2合成×1系統 受信:2分配×2系統	送信にて5.0dB 受信にて6.5dB			
4	CD42-260BA-HRN1	受信周波数: 264~266MHz	受信にて 1.3以下	アンテナ2本 送信:2合成×2系統 受信:4分配×2系統	送信にて5.0dB 受信にて10dB	送信系: 受信帯域にて 90dB以上	送信端子間:40dB 受信端子間:20dB	
6	CD62-260BA-HRN1			アンテナ2本 送信:3合成×2系統 受信:6分配×2系統	送信にて6.5dB 受信にて13.5dB			